



明日に生かす町の特性

町の地域特性・地域資源は次のとおりまとめられ、長所を伸ばすという視点に立って、これらをまちづくりに生かします。

特性 1

森林に囲まれた山間部と肥沃な土壌の扇状地からなり、自然の生態系をまるごと包含する水と緑の環境・景観を誇るまち

本町は、博士山や大高森山などの緑豊かな森林に囲まれた山間部と肥沃な土壌の扇状地からなり、その中を良好な水質の阿賀川（大川）や宮川などの数本の河川が貫流し、これらは自然の生態系をまるごと包含するという環境特性を誇ります。

特性 2

由緒ある歴史・文化資源を保有し、観光・交流を進める情報発信のまち

本町には、会津の総鎮守・会津文化発祥の地として名高い伊佐須美神社をはじめ、法用寺、龍興寺、向羽黒山城跡、中田観音、田子薬師堂などわが国を代表する由緒ある歴史・文化資源が数多くあります。また、隣接する下郷町には大内宿があり、会津の歴史・文化を伝える資源が息づいています。

これらの歴史・文化資源に、年間 140 万人を超える観光客が訪れています。

特性 3

高い生産性を誇る農業をはじめ、バランスのとれた産業構造を有するまち

本町は、良質な米の一大生産地であり、新宮川ダムの有効利用により生産性の向上を図ります。近年では加工米事業ものびており、外食産業への販路拡大が期待されます。また、野菜、果実、花きなどの他に全国一の栽培面積を誇る薬用人参など高い生産性の農業が営まれています。さらに、東北有数の窯業産地で現在 18 の窯元があります。

特性 4

人づくりを重視し、郷土愛を育む人間尊重のまち

本町には、学校教育をはじめ、伝統芸能や祭りなどの活動も活発であり、古くから教育や伝統を受け継ぐ熱心な土地柄にあります。こうした教育や活用によって育まれた郷土を愛する心は、優れた財産の一つです。

特性 5

住民の参画によるまちづくり、協働のまちづくりを進める住民主導のまち

町内それぞれの地域において、活発な地域自治活動が展開され、密接なコミュニティが形成されており、住民懇談会の開催や広報広聴活動などとも連携して、住民主導のまちづくりの基礎となっています。

イメージ図

